加東市立鴨川小学校　学校通信（**地域の皆様へ**）令和元年８月号　７月３１日発行

鴨川小だより

挑む　⟶『表現しよう　支え合おう　続けよう』⟶　たくましく！！

この８月号がお手元に届くときには、子どもたちは夏休みに入っています。地域の皆様には、学習活動へのご支援やご協力、また登下校時の見守りや声かけ等でたいへんお世話になっております。

１学期の間、交通事故や水の事故、そして不審者事案がなく、子どもたちは、元気に安全に学校生活に挑むことができました。本当にありがとうございました。

いろいろな学習に挑んでいます

（外国語）

（社会見学:ぜんＣＣ）

（三校交流１年）

（鴨川保育園七夕まつりボランティア）

（自然学校）

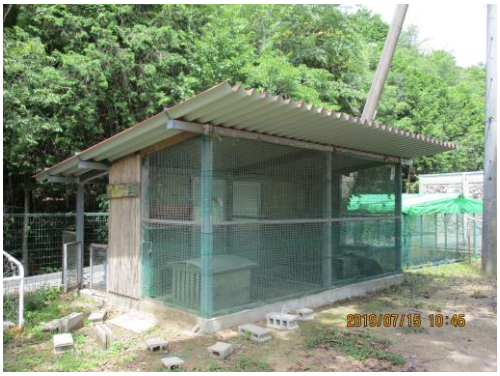
（着衣水泳）

子どもたちは、日々の様々な学習や生活で、**苦手なことや要領がつかめないこと、緊張したことや迷ったこと・・・・・いろいろな想いを持ちながらふんばって挑み、学んでいます。**

【温故知新】『自然のふるさと遊び』お世話になりました。

１１名の地域の方々が１・２年生に「ぶんぶんごま」、「お手玉」、「コマ回し」、「べったん」、「羽根つき」等を子どもたちに教えてくださいました。現代の子どもたちにとっては、まさしく故きを温ねて新しきを知る（温故知新）かもしれません。いい体験をさせていただきました。ありがとうございました。

■遊具の新規入れ替えと移設に伴い、『とり小屋』の撤去を検討しています・・・そこで・・・■
～『とり小屋』の歴史的なこと（建てられた方、苦労話など）をご存じの方はいらっしゃいますか～



このたび、運動場南側にあるブランコと、西側にある総合遊具の新規入れ替えと移設を行うことになりました。これは、昨年度の遊具点検の際、**遊具の劣化と安全基準上からの離隔距離不足の指摘を受けました。そこで、子どもたちがよく使い、楽しく遊ぶブランコを今のとり小屋の場所に新たに設置することで検討しています。**

現在のとり小屋には生き物は何もおらず、近年の鳥インフルエンザの発生を鑑み、鳥類の飼育は止めております。また、**運動場トイレ付近のスペースについては、鴨川地区体育祭の入場門場所となっており空けておきたいと考えます。**そこで、**とり小屋を撤去しその空いたスペースにブランコを移設し、前後の離隔距離を十分とれるようにしたいと考えています。**

現在の校舎建物は、昭和６２年３月に完成・竣工しました。その当時の写真を見ますと、隣にある『鯉の池』は関連工事として行われていましたが、とり小屋はまだありませんでした。多くの工事関係書類を見て、写真や記載事項等を探しましたが、とり小屋の設置に関しては見つかりませんでした。**そこで、設置当時の保護者や地域の方々の手で作られたものであるならば、撤去するにあたりその記録を残しておけるものならと思い、今回呼びかけをさせていただいたという次第です。**

今のところ、現区長の大畑祥二さん（上鴨川地区）、藤浦哲也さん（下鴨川地区）、吉田　正さん（平木地区）、そして民生委員の小薮義正さん（上鴨川地区）と北山道徳さん（平木地区）に声をかけさせていただいております。地域の皆様の中で**『とり小屋のことで○○○を知ってるよ』という方は、学校へご連絡いただければと思います。**

※※※